

環廃対発第 1405084 号
平成 26 年 5 月 8 日

各都道府県
廃棄物行政主管部（局）長 殿

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
廃棄物対策課長

廃棄物処理施設整備事業の円滑な施工確保について

廃棄物処理施設整備事業の執行にあたっては、平成 26 年 4 月 4 日付け本職通知で早期実施について依頼をしているところであるが、昨今、公共工事における技能労働者の不足等に伴う労務単価等の高騰に伴い、事業の円滑な執行に支障をきたす事態が懸念されている。

については、廃棄物処理施設整備事業を迅速かつ着実に実施するため、事業の円滑な執行にあたっては十分な配慮をするとともに、下記について貴管下市町村等に対して周知願いたい。

記

1. 予定価格の適切な設定について

予定価格の設定に当たっては、最新の労務単価、資材等の実勢価格を適切に反映させること。

最近では、廃棄物処理施設整備事業においても、予定価格が実勢価格と乖離していることなどを原因として入札不調・不落が発生していることから、「公共建築工事の円滑な施工確保に係る当面の取組について」（平成 26 年 1 月 24 日付け総行第 12 号・国営計第 102 号・国土入企第 24 号）の趣旨を踏まえ、最新の労務単価や資材等の実勢単価を踏まえた適正な予定価格の設定等を通じた円滑な施工確保を図ること。

2. 低入札価格調査制度の運用について

適正価格での契約の推進を図るため、「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」（平成 18 年 7 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部）等により、低入札価格調査制度を適切に運用し、契約の履行の確実性を担保するとともに、公共工事の品質の低下やいわゆるダンピング受注の防止に努めること。

3. スライド条項の適切な設定・活用について

契約後の資材や労務費の高騰等の変動に備え、いわゆるスライド条項（公共工事標準請負工事約款第 25 条）を適切に設定するとともに、受注者からの申請に応じて適切な対応を図ること。

4. 循環型社会形成推進交付金の追加要望について

循環型社会形成推進交付金の予算については、予算額が要望額を下回るなど、厳しい状況はかねてより周知のとおりであるが、上記の措置に伴って追加的に必要となる経費については、平成 26 年度予算の範囲内において、追加要望を受けることとするので、今後実施予定の要望調査において所要額を見込むこと。

5. 参考情報

公共工事の円滑な施工確保については、総務省及び国土交通省において、下記のとおり各都道府県に対し通知を発出しているので参考にとされたい。なお、環境省においても、同旨が大臣官房会計課より内部部局あてに通知されているところである。

- (1) 「公共建築工事の円滑な施工確保に係る当面の取組について」（平成 26 年 1 月 24 日付け総行行第 12 号・国営計第 102 号・国土入企第 24 号）
- (2) 「低入札価格調査における基準価格の見直し等について」（平成 25 年 5 月 16 日付け総行行第 74 号・国土入企第 3 号）
- (3) 「公共工事の円滑な施工確保について」（平成 26 年 2 月 7 日付け総行行第 21 号・国土入企第 31 号）

※代表的な通知のみを記載。